



第2回

レジリエント・コミュニティ国際シンポジウム

ー再生可能エネルギーと福島のリジリエンスを考えるー

この第2回レジリエント・コミュニティ国際シンポジウムは、地域住民や行政、研究機関、そして教育機関の参画の下、自然災害や人口減少、少子高齢化などのリスクに備え、回復する社会の力「レジリエンス」を高めるとともに、持続可能な社会の実現に向けた再生可能エネルギーの推進を目的に開催されます。

「科学技術」、「教育」そして「行政」について、グローバルかつ多分野にわたる視点から講演が行われ、福島の復興と再生への展望についても取り上げます。

レジリエンスとは？

レジリエンスとは、地震や洪水といった自然災害によるショック、人口減少や少子高齢化など長期にわたり社会を脆弱にするストレスに対し、あらかじめ備え、適応し、可能な限り早急に回復、乗り越え、そして成長する社会の力です。

2016 **4/14** 木 9:00~18:05 (開場8:30)
4/15 金 9:00~17:15 (開場8:30)

入場無料

郡山市中央公民館 多目的ホール
郡山市麓山一丁目8-4

申込方法は裏面をご覧ください。日英同時通訳あり、口頭発表とポスター発表



※駐車場の台数に限りがありますので、ご来場の際は、できる限り公共交通機関をご利用ください。

- 徒歩/JR郡山駅から徒歩20分
- バス/11番線(麓山経由)大槻・休石・山田原・御霊権行き
 -麓山一丁目下車
- 11番線(三中経由)葉根三丁目行き・コスモス循環(池の台まわり)
 -郡山図書館下車

プログラム **4/14** 木
リーディング・レジリエント・コミュニティ
福島の復興
環境のレジリエンス
エネルギーのレジリエンス(再生可能エネルギー)

※プログラムは変更になる可能性があります。

プログラム **4/15** 金
地震のレジリエンス
健康のレジリエンス
教育のレジリエンス
放射線のレジリエンス
討論会(パネルディスカッション)

主催 第2回レジリエント・コミュニティ国際シンポジウム実行委員会
(国立研究開発法人 産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所(FREA)
郡山市、福島大学環境放射能研究所(IER)、日本大学工学部)
共催 ローレンス・バークレー国立研究所(LBNL)
後援 福島県、国立研究開発法人 放射線医学総合研究所(NIRS)
国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構(JAEA)



この印刷物は、FSC®認証紙と環境にやさしい植物油インキを使用しています。紙ベリサイクル可。

プログラム

共同司会進行：ローレンス・バークレー国立研究所 (LBNL) レジリエント・コミュニティ研究所 (IRC) 所 長 カイ ヴェッター
産総研 福島再生可能エネルギー研究所 (FREA) 所長代理 坂西 欣也

4/14 木

9:00-9:15	開会挨拶 産総研 福島再生可能エネルギー研究所 (FREA) 所長 大和田野 芳郎 ローレンス・バークレー国立研究所 (LBNL) レジリエント・コミュニティ研究所 (IRC) 所長 カイ ヴェッター 郡山市議会 議長 今村 剛司
9:15-11:25	リーディング・レジリエント・コミュニティ 郡山市 市長 品川 萬里 ローレンス・バークレー国立研究所 (LBNL) レジリエント・コミュニティ研究所 (IRC) 所長 カイ ヴェッター 富山市 レジリエンス統括監 ジョセフ ランソウ稲田 バークレー市CRO (最高レジリエンス責任者) ティモシー ポロウ スーラト市 (インド) CRO (最高レジリエンス責任者) カムレシュ ヤグニク
11:25-11:50	福島の復興 福島大学名誉教授 福島県復興ビジョン検討委員会 委員長 鈴木 浩
11:50-13:15	昼食休憩
13:15-14:45	福島の復興 産総研 福島再生可能エネルギー研究所 (FREA) 所長 大和田野 芳郎 福島大学環境放射能研究所 (IER) 所長 難波 謙二 福島県環境創造センター 所長 角山 茂章
14:45-16:15	環境のレジリエンス 米国エネルギー省 (DOE) 環境管理部 シニア テクニカル アドバイザー ロッド リマンド 国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 (JAEA) 福島研究開発部門 福島環境安全センター 副センター長 宮原 要 ローレンス・バークレー国立研究所 (LBNL) 地球科学ディビジョン シニアサイエンティスト カール スティーフェル
16:15-17:55	エネルギーのレジリエンス (再生可能エネルギー) 産総研 福島再生可能エネルギー研究所 (FREA) 再生可能エネルギー研究センター 研究センター長 仁木 栄 再生可能エネルギー研究センター 地熱チーム 研究チーム長 浅沼 宏 ローレンス・バークレー国立研究所 (LBNL) エネルギー地球科学ディビジョン ディビジョン・ディレクター イェンス ビルクホルツァー 日本大学工学部機械工学科 教授・工学研究所次長 柿崎 隆夫
17:55-18:05	総括・閉会

4/15 金

※プログラムは変更になる可能性があります。

9:00-9:10	開会挨拶 ローレンス・バークレー国立研究所 (LBNL) レジリエント・コミュニティ研究所 (IRC) 所長 カイ ヴェッター
9:10-9:35	地震のレジリエンス 東北電力女川原子力発電所 原子炉主任技術者 増井 伸一
9:35-11:05	健康のレジリエンス ローレンス・バークレー国立研究所 (LBNL) 生命科学ディビジョン スタッフ・サイエンティスト シルバイン コステス 茨城大学理学部生物化学コース 准教授 中村 麻子 広島大学 副学長 神谷 研二
11:05-11:30	教育のレジリエンス カリフォルニア大学バークレー校ローレンス・ホール・オブ・サイエンス 所長 クレイグ ストラング
11:30-13:00	昼食休憩&ポスター発表
13:00-15:45	放射線のレジリエンス 国立研究開発法人 放射線医学総合研究所 (NIRS) 放射線防護研究センター 神田 玲子 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 (AIST) 安全科学研究部門 主任研究員 内藤 航 福島大学環境放射能研究所 (IER) 放射能地球科学部門 教授 マーク ゼレズニャク コロラド州立大学 助教授 トーマス ジョンソン ローレンス・バークレー国立研究所 (LBNL) 応用原子物理学グループ スタッフ・サイエンティスト アンドリュー ヘフナー
15:45-17:00	討論会 (パネルディスカッション) ローレンス・バークレー国立研究所 (LBNL) レジリエント・コミュニティ研究所 (IRC) 副所長 レベッカ アバジェル
17:00-17:15	総括・閉会

第2回レジリエント・コミュニティ国際シンポジウムFAX申込書 FAX送信先 024-925-4225

氏名	フリガナ	ご観覧希望の部にチェックを入れてください 4/14 午前の部 <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 (木) 午後の部 <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 4/15 午前の部 <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加 (金) 午後の部 <input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
会社名・団体名・機関名		
所属・部署名 役職		
TEL ()	FAX ()	
E-mail		
ご住所 〒 -		

●4月8日(金)までに産総研 福島再生可能エネルギー研究所(FREA)ウェブサイトまたはFAXでお申し込みください。
URL (<http://www.aist.go.jp/fukushima/ja/news/itemid2057-002500.html>)

※個人情報は、本シンポジウムの申込のためだけに使用し、その他の目的に使用することはありません。本シンポジウムでは、内容の記録、会場での写真、映像撮影及び録音を行います。撮影した写真・映像及び録音した内容は報告書のほかウェブサイト、パンフレット、一般向けの書籍等にも使用させていただくことがあります。また、報道機関による取材が行われる場合、撮影された映像・画像はテレビ、新聞等の各種媒体において利用されることがあります。

第2回レジリエント・コミュニティ国際シンポジウム実行委員会

(国立研究開発法人 産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所 (FREA)、郡山市産業観光部産業創出課)
TEL: 024-924-2271 FAX: 024-925-4225 (郡山市産業観光部産業創出課)
E-mail: sangyousousyutu@city.koriyama.fukushima.jp (郡山市産業観光部産業創出課)

詳しくはウェブサイトをご覧ください。

郡山市 レジリエント・コミュニティ国際シンポジウム

検索

